



Nomura Research Institute Group

## NEWS RELEASE

2025年8月27日

株式会社野村総合研究所

# 野村総合研究所、企業の生成 AI 活用を包括的に支援する 「AI 共創モデル」を構築

～日本マイクロソフトの技術基盤と AI パートナーの専門性を融合～

株式会社野村総合研究所（本社：東京都千代田区、代表取締役 社長：柳澤花芽、以下「NRI」）は、企業における生成 AI の実装を加速するための「AI 共創モデル」の構築を 2025 年 6 月より開始しました。本取り組みでは、NRI が日本マイクロソフトおよび生成 AI の実装に優れた技術と知見を有する複数の AI パートナー企業と連携し、日本企業の生成 AI 活用を段階的かつ包括的に支援する体制を構築します。それぞれの強みを活かして生成 AI のサービスやソリューションを提供し、企業での活用を加速させます。

### ■ AI 共創モデルの概要と NRI の主な役割

AI エージェントなど、企業活動の幅広い領域において生成 AI 活用が広がっています。一方で、企業が生成 AI を効果的に活用するためには、専門人材の確保やパートナー企業の選定、業務プロセスへの組込など、さまざまな課題があります。NRI は、これらの課題を解決するため、マイクロソフトおよび AI パートナー各社のソリューションを活用して AI 共創モデルを構築しました。

AI 共創モデルとは、NRI のコンサルティングやシステム開発力に加え、日本マイクロソフトの生成 AI およびクラウド技術、AI パートナー企業の専門性を組み合わせ、これらの相乗効果を活かし、企業の生成 AI の活用段階に応じて幅広く支援する新たな枠組みです。本モデルでは、企業の生成 AI 活用段階に応じて、以下の 3 ステージで支援を提供します。

ステージ 1：単タスク・小規模業務での生成 AI 活用

ステージ 2：業務プロセスや顧客向けサービスへの生成 AI の組込

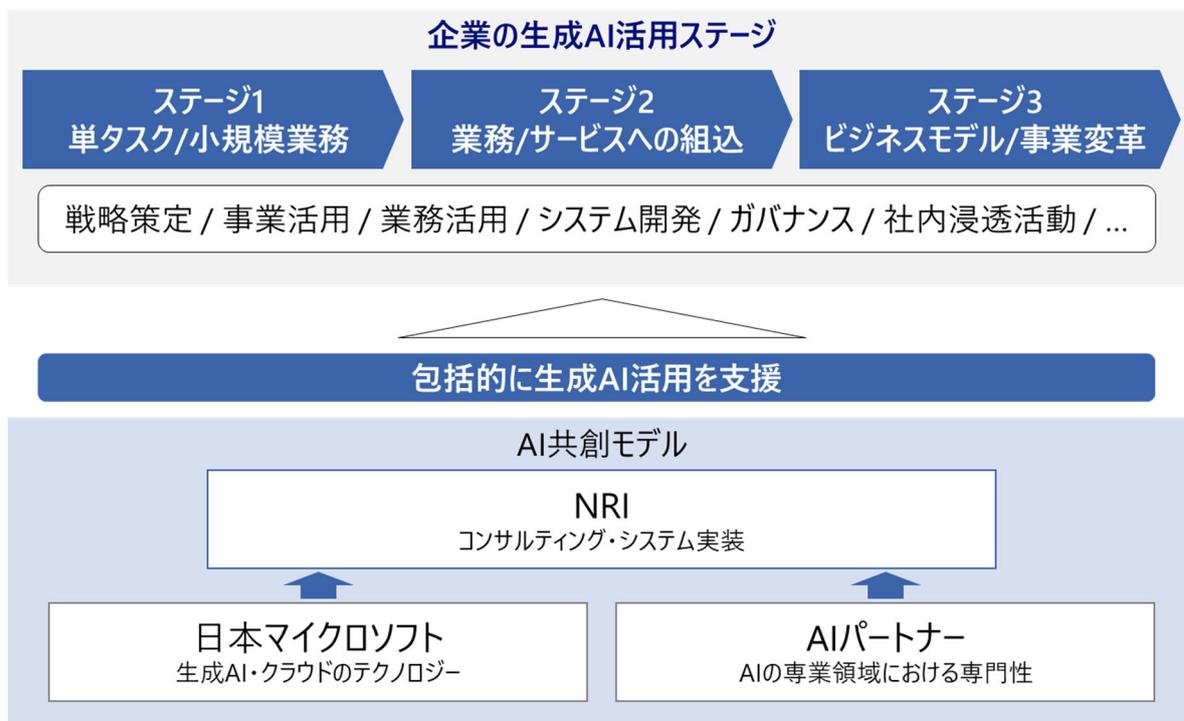
ステージ 3：生成 AI 活用を前提としたビジネスモデル変革・事業変革

また、本取り組みにおいて、NRI は今後 3 年間で以下の目標を掲げています。

- ・ 案件創出： AI 共創モデルを通じて 100 件のプロジェクトを創出

- AI 技術者育成：上記プロジェクトの推進に必要な 500 名の AI 人材を NRI グループ内で育成、実践投入

図：「AI 共創モデル」の概要



## ■ パートナー各社の役割

本取り組みでは、まず以下のパートナー企業の強みを活かした支援体制を構築します。なお、AI パートナー企業は適宜追加していく予定です。

### ■ 日本マイクロソフト株式会社 (<https://www.microsoft.com/ja-jp/>)

マイクロソフトの Azure AI や Microsoft Copilot などのクラウドや生成 AI 技術を中心に、AI 人材育成に向けた技術者向け勉強会、資格取得支援プログラムを実施。Microsoft Innovation Hub<sup>1</sup>を通じた最新技術や導入事例の共有、顧客・パートナーネットワークを活用した共創パートナーとのマッチングや新規案件の創出など、多面的なサポートを提供。

### ■ AI パートナー企業

#### ・ 株式会社 ACES (<https://acesinc.co.jp/>)

データアルゴリズムに強みを持ち、保有する AI モジュールを活用して企業のニーズにマッチする生成 AI ソリューションを迅速に提供。各業界における先端技術活用の実績を活かして、業務起点で企業での生成 AI 実装を加速させる体制を構築。

#### ・ 株式会社ギブリー (<https://givery.co.jp/>)

生成 AI 導入・活用支援で 850 社以上の実績を持ち、AI エージェントの業務への導入、新規事

業開発支援、経営層向けの AI 研修、技術研修まで伴走支援。AI 環境構築および導入後の生成 AI ソリューションの利活用定着化の実現のため、幅広いテーマに対してサービスを提供。

- ・ 株式会社エーピーコミュニケーションズ (<https://www.ap-com.co.jp/>)

Platform Engineering の概念を取り入れた NRI 社内での開発体制強化やエンジニア支援を起点として、企業の開発組織における AI エージェントを中心としたアプリケーションの開発の迅速化と生産性向上を支援。

## ■ 今後の展望

今後、NRI は AI 共創モデルを通じて、大手クラウドベンダーや AI パートナーとの連携を拡大し、さまざまな業界における生成 AI の活用を加速させ、企業の競争力強化に貢献していきます。また、エンタープライズの多様なニーズを捉え、コンサルティングからシステム開発、保守運用をシームレスに提供する体制をさらに充実させていきます。

## ■ 日本マイクロソフト株式会社 執行役員 常務 パートナー事業本部長 浅野 智氏からのコメント

企業が生成 AI の導入を成功させるためには、テクノロジーだけでなく、現場に根差した実装力と、継続的な活用を支えるエコシステムが不可欠です。株式会社野村総合研究所様の AI 共創モデルは、そうした“実効性ある共創”を実現するための大きな一歩だと考えています。AI を単なる業務効率化の手段にとどめることなく、企業変革の原動力として活用いただけるよう、支援できることを嬉しく思います。

※Microsoft、Azure は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

※その他記載の会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。

---

<sup>1</sup> Microsoft Innovation Hub は、企業や組織が AI やクラウドを活用した革新を加速できるようにマイクロソフトの最新技術や導入事例を紹介する拠点です。詳細は以下の URL をご参照ください。

<https://www.microsoft.com/en-us/hub>

### 【ニュースリリースに関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 コーポレートコミュニケーション部 梅澤、弓野

TEL : 03-5877-7100 E-mail : [kouhou@nri.co.jp](mailto:kouhou@nri.co.jp)

### 【本件に関するお問い合わせ】

株式会社野村総合研究所 AI ソリューション推進部 中村（暢）、マネージドサービス推進部 畑

E-mail : [ai-co-creation@nri.co.jp](mailto:ai-co-creation@nri.co.jp)